

地域再生計画による

人づくり・しくみづくり・まちづくり



市が平成17年9月に作成した地域再生計画「西条市カブトガニ天国再生計画」が同年11月22日に内閣総理大臣の認定を受けました。

今月号では「西条市カブトガニ天国再生計画」の概要をお知らせするとともに、過去に認定された4つの地域再生計画の進捗状況についてご紹介します。

地域再生計画とは？

地域経済の活性化と地域雇用の創造を図り、持続可能な地域再生を実現するために、「地域自ら考え、行動する」第一歩として地方公共団体が作成する地域活性化計画です。

計画が認定されると地域再生法（平成17年3月末までは地域再生推進のためのプログラム）に定められた支援措置を受けることが可能になるとともに、なによりも西条市がめざす地域づくりについて市内外へ情報発信できるメリットがあります。

西条市カブトガニ天国再生計画（平成17年11月22日認定）

計画の概要

西条市の沿岸、とりわけ東予地区、丹原地区の河川が注ぐ瀬戸内海燧灘の海岸は、自然に恵まれ、かつては「カブトガニ天国」と呼ばれるカブトガニの繁殖地でした。しかし、高度経済成長に伴う海岸の埋め立てや生活排水による汚染などの影響で絶滅寸前の状態にあります。

このため、市民、行政などが一体となって、カブトガニの保護活動や自然環境の保全活動を推進するとともに、污水处理施設整備交付金を活用して污水处理施設の整備を進め、小河川の水質汚濁を防止することによって、「カブトガニ天国」の再生をめざし、これをもって市が掲げる「人がつどい、まちが輝く、快適環境実感都市」の実現を図ろうとする計画です。



▲カブトガニ幼生の放流

西条市起業家マインド醸成計画（平成17年3月28日認定）

計画の概要

将来の地域社会・産業を支える人材を育成するため、小学生から高校生までを対象とした起業家教育プログラムを地域が一体となって体系的・効果的に実施できる仕組みを作ろうとする計画です。

起業家教育プログラムとは？

単に起業家を育てるものではなく、子どもたちのチャレンジ精神や創造力を養う教育プログラムです。

進捗状況

平成17年度に市内の学校で6つの起業家教育プログラムを実施しています。例えば小学5・6年生を対象とするトレーディングゲームは、市民（企業、企業OB、保護者など）参加型のプログラムであり、学校現場での評価も高まっています。こうした取り組みを一過性のものに終わらせることなく、一つ一つのプログラムについて、いろいろな方々のご意見を聞きながら検証しつつ、取り組んでいく予定です。

今後のトレーディングゲーム実施予定日

1月17日・吉岡小学校、1月18日・周布小学校、1月19日・吉井小学校
1月20日・丹原小学校、1月23日・神戸小学校



▲トレーディングゲーム